

みずほCustomer Desk Report 2022/04/13号 (As of 2022/04/12)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	125.48
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	125.48	1.0877	136.49	1.3024	0.7415
SYD-NY High	125.76	1.0904	136.63	1.3054	0.7493
SYD-NY Low	124.76	1.0821	135.56	1.2994	0.7400
NY 5:00 PM	125.40	1.0826	135.71	1.3000	0.7455

NY DOW	34,220.36	▲ 87.72	日本2年債	-0.0800	1.00bp
NASDAQ	13,371.57	▲ 40.38	日本10年債	0.2400	0.00bp
S&P	4,397.45	▲ 15.08	米国2年債	2.4044	▲9.42bp
日経平均	26,334.98	▲ 486.54	米国5年債	2.6953	▲8.85bp
TOPIX	1,863.63	▲ 26.01	米国10年債	2.7261	▲4.73bp
シカゴ日経先物	26,335.00	▲ 440.00	独10年債	0.7875	▲2.20bp
ロンドンFT	7,576.66	▲ 41.65	英10年債	1.8015	▲4.35bp
DAX	14,124.95	▲ 67.83	豪10年債	3.0670	5.60bp
ハンセン指数	21,319.13	110.83	USDJPY 1M Vol	9.55	▲0.50%
上海総合	3,213.33	46.20	USDJPY 3M Vol	9.15	▲0.24%
NY金	1,976.10	27.90	USDJPY 6M Vol	9.03	▲0.10%
WTI	100.60	6.31	USDJPY 1M 25RR	0.18	Yen Put Over
CRB指数	302.868	7.70	EURJPY 3M Vol	9.93	▲0.20%
ドルインデックス	100.29	0.36	EURJPY 6M Vol	9.84	▲0.06%

東京	東京時間のドル円は125.48レベルでオープン。鈴木財務相の円安けん制発言を受けてドル円は一時125.11まで下落する場面も見られたが、時間外取引の米10年債利回りが2.83%をタッチし、高水準で推移していることがドル買いのサポート材料となり、結局125.67レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は125.67レベルでオープン。欧州株が軟調に推移した事や、フランス大統領選などの不安材料を背景にユーロとポンドが売られ、ドル円は上昇。一時は125.76まで値を上げるも、その後は小幅推移となり、125.50レベルでNYへ渡った。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 丸野)
ニューヨーク	米長期金利が2.8%台でしっかり推移する中、欧州時間に一時125.76まで上昇。米3月CPIの結果発表を控え、更なる上値追いは限定的だったが、底堅く推移し、125.50レベルでNYオープン。朝方は前年比ベースの米3月CPIが約40年ぶりの高い水準を記録するも、コア指数は予想ほど伸びておらず、インフレ加速への過度な懸念が後退したためか、米金利低下とともにドル売りが先行し、一時124.76まで下落。しかし、米金利低下が一巡すると、買い戻し優勢となり125円台前半まで反発。午後はクロス円の軟調推移が目立つも、対欧州通貨のドル買いが波及した結果、じり高推移となり、結局125.40レベルでクロス。一方、海外市場のユーロ・ドルは1.08台後半でスタート。ウクライナ情勢を巡り改善の兆しが見当たらないほか、欧州株が軟調に推移する中、1.0854までじりじりと下落し、1.0863レベルでNYオープン。朝方は米CPI発表後、ドル売りで反応したことから1.0904まで上昇するも、すぐに1.08台後半まで押し戻される。ユーロクロスも売られる中、午後は海外時間安値(1.0854)を下抜け、1.0821まで下押し。終盤も特段買い戻される気配はなく、結局、1.0826レベルでクロス。

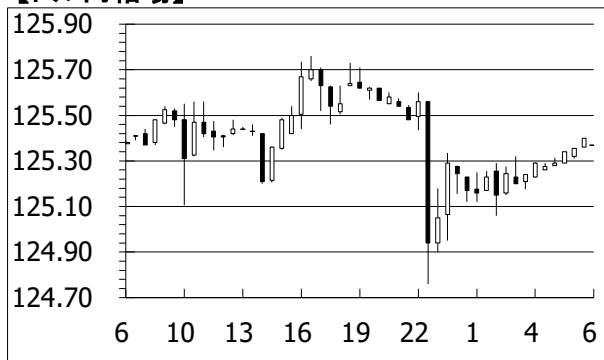
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月12日	10:30	豪 NAB企業(景況感/信頼感)	3月 18/16	-
	15:00	独 CPI(前月比/前年比)確報	3月 2.5%/7.3%	2.5%/7.3%
	18:00	独 ZEW(景気期待/調査現状)指数	4月 -41.0/-30.8	-48.5/-35.0
	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	3月 1.2%/8.5%	1.2%/8.4%

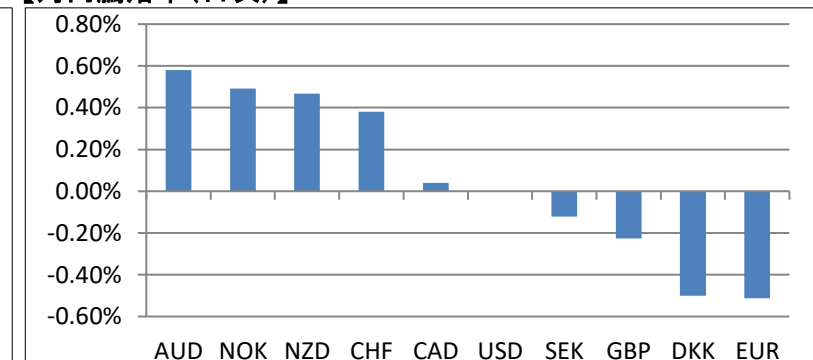
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月13日	中	貿易収支	3月 \$21.70B	\$30.58B
	15:00	英 CPI(前月比/前年比)	3月 0.8%/6.7%	0.8%/6.2%
	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	3月 1.1%/10.6%	0.8%/10.0%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	125.00-126.50	1.0750-1.1000	135.20-136.80

【マーケット・インプレッション】

東京時間のドル円は125.48でオープン。鈴木俊一財務相による円安牽制発言を受けて125.11まで下落する場面もあったが、米3月CPI発表を前に方向感を欠き、125円台半ば近辺で一進一退の推移となった。海外時間に発表された米3月CPIは、前年同月比8.5%と予想を僅かに上回ったものの、コアCPIは前月比0.3%上昇と予想を下回る結果となり、インフレ後退懸念からドルは売られた。下落一服後は再びドル買いが進み、125.40でクロースした。

本日のドル円は、底堅い推移を予想する。米3月コアCPIは予想を下回ったものの、FRB高官からの目新しい発言は無く、5月FOMCでの利上げ姿勢は維持しているため日米金利差拡大の背景からドル買いは継続するものと思われる。明日発表の米3月小売上高の結果を前に、大きく持ち高を傾ける動きは限定的だと考える。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 西・鈴木